



## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 13 日

上場会社名 株式会社淀川製鋼所

上場取引所 東証第 1 部・大証第 1 部

コード番号 5 4 5 1

URL <http://www.yodoko.co.jp/>

代 表 者 役職名 取締役社長

氏名 國保 善次

問合せ先責任者 役職名 経理部長

氏名 林 真生

T E L (06) 6245-1113

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 3 月期 第 3 四半期	154,354	10.5	8,937	△6.0	10,838	△2.0	5,766	17.7
19年 3 月期 第 3 四半期	139,710	0.2	9,508	△19.0	11,064	△14.4	4,900	33.6
(参考) 19年 3 月期	192,318		12,952		15,134		6,374	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年 3 月期 第 3 四半期	34	37	34	32
19年 3 月期 第 3 四半期	29	08	29	05
(参考) 19年 3 月期	37	65	37	61

#### (2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年 3 月期 第 3 四半期	216,002	160,963	67.4	872 68
19年 3 月期 第 3 四半期	213,259	160,561	67.9	864 52
(参考) 19年 3 月期	229,531	163,997	64.3	880 42

### 2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
18年 3 月期	7 00	9 00	16 00
19年 3 月期	5 00	7 00	12 00
20年 3 月期	6 00	— —	15 00
20年 3 月期 (予想)	— —	9 00	

### 3. 20 年 3 月期の連結業績予想(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株当たり 当 期 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	204,000	( 6.1)	10,400	(△19.7)	12,400	(△18.1)	6,600	( 3.5)	39	39

※ 1. 平成 19 年 11 月 20 日に発表しました通期業績予想は本資料において修正しております。

2. 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報及び計画に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

- ① 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 ② 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内 容)  
 法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。  
 ③ 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(参考) 個別業績の概要

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の個別業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期 (当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 3 月期 第 3 四半期	89,461	4.6	5,582	27.4	9,070	29.9	5,096	106.7
19年 3 月期 第 3 四半期	85,531	2.2	4,380	△48.0	6,981	△40.0	2,466	△52.0
(参考) 19年 3 月期	115,581		6,218		9,519		3,628	

	1 株当たり四半期 (当期) 純 利 益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期 (当期) 純 利 益	
	円	銭	円	銭
20年 3 月期 第 3 四半期	30	17	30	13
19年 3 月期 第 3 四半期	14	39	14	38
(参考) 19年 3 月期	21	26	21	23

(2) 個別財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年 3 月期 第 3 四半期	180,684	135,545	75.0	807 31
19年 3 月期 第 3 四半期	171,406	135,743	79.2	804 64
(参考) 19年 3 月期	186,128	137,761	74.0	816 67

2. 20 年 3 月期の個別業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株当たり 当 期 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	118,000	( 2.1)	6,750	( 8.5)	10,100	( 6.1)	5,450	(50.2)	32	31

※ 1. 平成 19 年 11 月 20 日に発表しました通期業績予想は本資料において修正しております。

2. 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報及び計画に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報等

わが国経済は、新興経済諸国をはじめとする世界経済の拡大に伴い、輸出が堅調に推移し、また、主に間接的な輸出向けを中心として企業の活発な生産活動で製造業の設備投資が高水準を維持したことから、これまで緩やかな拡大を継続してまいりました。しかし、個人消費が低迷から脱却できない中で、平成19年6月の改正建築基準法施行に伴う建築着工の水準低下は、鉄鋼業界にも大きな影響を与えております。建築分野では、戸建て住宅の着工数について若干改善の兆しがみえるものの、全体の回復にいたるには、まだしばらく期間を要するものと思われれます。また、米国のサブプライム・ローン問題に起因する円高、株安および原油価格等に象徴される原材料・資材価格の高騰により、直近、世界経済、とりわけ外需依存度の高い国内景気はとみに下振れリスクが強まっており、先行きは極めて不透明で予断を許さない状況にあります。

鉄鋼業界におきましては、国内外で好調に推移する鋼材需要を反映し、平成19年の粗鋼生産量は前年比3.4%増の1億2,020万トンと年間ベースでは史上最高の水準となりました。

今のところ底固く推移するアジア等の新興経済諸国の鋼材需要に対して、米国では信用収縮や原油価格の高騰、住宅産業をはじめとする消費の陰り等により景気は減速感を強め、鋼材需要への影響も出始めております。

このような状況のもと当社の第3四半期業績は、売上面では、国内は建築着工減少による鋼板関連部門の建材向け商品等はその影響が強まり始めましたものの、予定した大型製紙用ロール設備の売上計上を含め、中間期において開示いたしました業績予想に沿って概ね推移いたしております。海外では台湾のセンユースチール社におきまして、輸出販路拡大を目的とした新たな市場開拓が功を奏し、グループ全体での売上高に大きく貢献し、売上高は前年同期比10.5%の増収となりました。

一方利益面では、主原材料であるホットコイルの購入価格が上昇したこと、特に台湾子会社ではホットコイル価格の大幅上昇に加え、副原材料である亜鉛の購入価格が依然として高止まりしたことおよび原油価格の高騰を受けた各種副原材料・資材・フレートの高騰等により大きな影響を受けました。グループ全体では前年同期比で営業利益は△6.0%、経常利益は△2.0%とそれぞれ減益となりました。ただし、純利益では法人税等の負担減により17.7%の増益となりました。

以上の結果、第3四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）業績といたしましては、売上高は1,543億54百万円、営業利益は89億37百万円、経常利益は108億38百万円、四半期（当期）純利益は57億66百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ135億28百万円減少して、2,160億02百万円となりました。これは株式市場低迷による投資有価証券時価の低下や、有形固定資産の減価償却の進展が主な要因です。同じく純資産も、30億33百万円減少し、1,609億63百万円となり、また、総資産の減少を受けて自己資本比率は3.1%上昇の67.4%となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期（平成19年度）の通期業績予想につきましては、前回（平成19年11月20日）発表の通期業績予想を修正しております。

なお、第3四半期（平成19年10月1日～平成19年12月31日）と第4四半期（平成20年1月1日～平成20年3月31日）の比較では、建築着工数減少の影響の本格化及び景況感悪化からくる内需の更なる低迷、輸出比率上昇による採算の低下、材料価格の高止まり等により、下半期は後半になるほど業績面での厳しさが増すものと予想しております。

4. その他

当社は、めっき鋼板および塗装めっき鋼板の販売価格を、他の事業者と共同して決定している疑いがあるとして、平成20年1月24日公正取引委員会の強制調査を受けました。当社は、法令・ルール遵守を徹底してきたにもかかわらず、強制調査を受けたことを厳粛に受け止めており、公正取引委員会の調査に全面的に協力していく所存であります。

なお、本件が業績に及ぼす影響は、本件が調査段階であり、現時点で不明です。

以上

5. (要約) 四半期連結財務諸表  
 (1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結 第3四半期末 (平成18年12月31日)	当連結 第3四半期末 (平成19年12月31日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)	対前連結 会計年度 増減
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
流動資産	[ 96,877 ]	[ 109,435 ]	[ 111,312 ]	[ △ 1,876 ]
現金及び預金	9,817	15,563	13,270	2,292
受取手形及び売掛金	43,013	45,025	45,383	△ 357
たな卸資産	35,702	36,422	36,233	189
その他	8,343	12,423	16,424	△ 4,001
固定資産	[ 116,382 ]	[ 106,567 ]	[ 118,219 ]	[ △1,165 ]
有形固定資産	62,244	57,430	61,652	△ 4,221
無形固定資産	421	423	446	△ 22
投資その他の資産	53,715	48,713	56,120	△ 7,407
資産合計	213,259	216,002	229,531	△13,528
(負債の部)				
流動負債	[ 29,810 ]	[ 35,350 ]	[ 41,681 ]	[ △ 6,330 ]
支払手形及び買掛金	18,919	18,705	19,688	△ 983
短期借入金	2,320	—	1,043	△ 1,043
その他	8,569	16,645	20,949	△ 4,303
固定負債	[ 22,887 ]	[ 19,689 ]	[ 23,853 ]	[ △ 4,164 ]
退職給付引当金	7,695	7,504	7,749	△ 245
その他	15,191	12,184	16,103	△ 3,919
負債合計	52,697	55,039	65,534	△ 10,494
(純資産の部)				
株主資本	[ 128,463 ]	[ 133,186 ]	[ 129,925 ]	[ 3,261 ]
資本金	23,220	23,220	23,220	—
資本剰余金	23,546	23,781	23,546	234
利益剰余金	87,918	93,149	89,392	3,756
自己株式	△ 6,222	△ 6,964	△ 6,234	△ 729
評価・換算差額等	[ 16,383 ]	[ 12,295 ]	[ 17,610 ]	[ △ 5,315 ]
その他有価証券評価差額金	16,141	12,325	17,036	△ 4,711
土地再評価差額金	1,642	1,422	1,642	△ 219
為替換算調整勘定	△ 1,400	△ 1,452	△ 1,068	△ 384
新株予約権	[ 25 ]	[ 48 ]	[ 25 ]	[ 23 ]
少数株主持分	[ 15,689 ]	[ 15,432 ]	[ 16,435 ]	[ △ 1,003 ]
純資産合計	160,561	160,963	163,997	△ 3,033
負債及び純資産合計	213,259	216,002	229,531	△13,528

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前連結 第 3 四半期 (18. 4. 1～18. 12. 31)	当連結 第 3 四半期 (19. 4. 1～19. 12. 31)	増 減		前連結会計年度 (18. 4. 1～19. 3. 31)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	139,710	154,354	14,643	10.5	192,318
売 上 原 価	117,764	132,698	14,933	12.7	162,185
売上総利益	21,945	21,655	△289	△1.3	30,132
販売費及び一般管理費	12,436	12,718	281	2.3	17,180
営業利益	9,508	8,937	△571	△6.0	12,952
営業外収益	1,857	2,372	515	27.8	2,590
営業外費用	300	471	170	56.7	407
経常利益	11,064	10,838	△226	△2.0	15,134
特別利益	25	61	35	142.1	151
特別損失	454	757	303	66.9	1,219
税金等調整前 四半期(当期)純利益	10,636	10,142	△493	△4.6	14,066
法人税等	3,949	3,209	△739	△18.7	5,368
少数株主利益	1,786	1,165	△620	△34.7	2,323
四半期(当期)純利益	4,900	5,766	866	17.7	6,374